

令和2年1月生まれ

おめでとう1さい

応募方法

誕生日の3カ月前の1カ月間、電話または市ホームページで受け付けています。

(例) 誕生日が令和2年4月の方は、1月に応募してください。

経営企画課広聴広報係

☎(921)2121(内線514)

[URL] <http://www.city.dazaifu.lg.jp/admin/soshiki/somu/204/379/575/10459.html>



26日 新田 千葵 ちゃん



13日 鶴我 瞭 ちゃん



9日 田中 綾芽 ちゃん



28日 岡 謙臣 ちゃん



25日 吉池 柚稀 ちゃん



14日 牛島 礼人 ちゃん



24日 南川 大樹 ちゃん



31日 前之園 大智 ちゃん



9日 中村 紋士 ちゃん



1日 佐藤 花帆 ちゃん



30日 川口 空 ちゃん



にこにこ通信

子どもの病気について

冬はいろいろな病気がはやります。赤ちゃんには次のようなことに気をつけて、少しずつ病気への抵抗力をつけていきましょう。

- ・外気に当たると皮膚の代謝がよくなり、風邪への抵抗力がつきます。ベランダに出るぐらいでもいいと思います。
- ・ある程度は「暑い」「寒い」を体験させることも必要なので、気温や体温に合わせて衣服の調節をこまめにしましょう。
- ・赤ちゃんは大人より体温が高いので、衣服は大人より1枚少なくてもいいくらいです。着せすぎには注意しましょう。厚手の服を1枚着るより、薄手の服を2枚重ねて着る方が保温性が高まります。
- ・寒い季節は、身近な人から赤ちゃんに病気がうつることが多いので、普段から大人がマスクをしたり、うがいや手洗いなどをしたりして病気を予防しましょう。
- ・風邪をひいてしまったら、安静にして水分をしっかりとりましょう。食欲がなくても、水分をとらないと脱水症状になり、重症化します。自分で飲めない赤ちゃんは特に気をつけてください。
- ・子どもの「いつもの状態(平熱・食欲・機嫌など)」を知っておくことが大事です。いざというとき冷静な判断ができるように心構えをしておきましょう。



子どもが病気の回復期にあり、医療機関による入院治療は必要ないものの、集団生活が困難な時期に、一時的に預かる病児保育事業があります。病児保育事業は事前登録が必要です。詳しくは各事業所に電話、またはホームページなどでご確認ください。

病児保育施設

【病児デイケアセンターだざいふ】(まつもと小児科医院) 通古賀 3-4-30

☎092 (929) 1398

【病児保育室ひなたぼっこ】(まつのクリニック) 向佐野 2-11-28 ☎092 (555) 8484

元気づくり課 子育て支援センター ☎(919)6001